

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名			起業・創業支援事業		事業番号	
担当部署名			産業振興 局 産業戦略		部 中百舌鳥イノベーション創出拠点担当 課	
					015-016	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出
			有	取組の方向性	①成長分野をはじめとする新事業の創出			
		寄与するKPI	有・無	指標名	イノベーション創出につながる事業数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.3
			有	取組	創業準備のサポートと創業間もない企業の成長促進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	女性の就業率			
		有	現状値	74件(5年(2015～19年度)の累計)		目標値	100件(2021～25年度の累計)	
		有	現状値	49.8%(2019年度)		目標値	53.0%(2023年)	
2	関連計画		堺産業戦略					
3	事業開始年度		平成 16 年度		点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		新事業創出促進法 (現 中小企業新事業活動促進法)					
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		堺市・さかい新事業創造センター					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		起業家、中小・ベンチャー企業等			対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		起業・創業をめざしている人およびインキュベーション施設（さかい新事業創造センター）に入居する起業家やベンチャー企業、中小企業等の新たな事業活動を支援することで、地域経済の発展に資することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		さかい新事業創造センター（S-Cube）を中心にインキュベーション事業を実施。 ※インキュベーション…創業間もない企業（個人含む）や、新事業に取り組む企業に、オフィス等の事業スペースと経営相談等のサービスを一体的に提供する支援活動のこと。 有望なスタートアップ企業等に対する実証フィールドの提供や実証事業を円滑に実施するためのサポートを実施。 成長意欲の高い起業家や第二創業を対象にセミナーや事業計画策定などの伴走型支援を実施。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		特に基準が設けられ実施している事業ではない。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		株式会社さかい新事業創造センター、市内企業等					
10	公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検年度		
	卒業企業の市内定着率	%	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
			目標値	90	90	90	90	
			実績値	87	100			
達成率	97%	111%						
当該指標を選定した理由		基本計画2025で「成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出」を掲げており、イノベティブな技術を持つS-Cube卒業企業が本市内に事業所を構えることは、非常に有用なものであるため						
目標値の設定根拠・算出方法		本事業の目的である「地域経済の活性化を図る」上で、卒業後も市内に定着していただくことは重要なため						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標			
	さかい新事業創造センター年間平均入居者数	者	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	47	47	47		
			実績値	45	45			
達成率	96%	96%						
当該指標を選定した理由		S-Cubeは、イノベティブな事業を生み出す入居事業者をサポートし、成長支援する機関。入居企業増は、将来的にイノベーションを起こす事業者の増にも繋がり、非常に有用なものである。						
目標値の設定根拠・算出方法		安定した経営を実現すべく、年間平均入居者数を高める						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	起業・創業支援事業	事業番号	015-016
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	75,874	97,242	101,655	98,255	96,957
13 財源内訳	国支出金	5,223			
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	75,874	92,019	101,655	98,255	96,957
14 人件費 (b)	8,100	8,200	10,660	8,200	10,660
15 年間経費(c)=(a)+(b)	83,974	105,442	112,315	106,455	107,617

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	R3 決算	79,941	79,941	堺市スタートアップ実証事業補助金	R3 決算	3,919	3,919
					R4 予算	77,447	77,447
	R3 決算	3,399	3,399	プロポーザル方式による委託事務	R3 決算	62	62
					R4 予算		
	R3 決算	996	996	謝礼金	R3 決算	21	21
					R4 予算		
	R3 決算	0	0	消耗品費	R3 決算	990	990
					R4 予算		
	R3 決算	8,927	8,927	第二創業促進支援事業	R3 決算		
					R4 予算	11,806	11,806
	R4 予算				R4 予算	2,500	2,500

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① さかい新事業創造センター年間平均入居者数	者	45	45
② 上記①にかかる年間経費	千円	17,383	17,127
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	386,289	380,600
備考 (算出についての説明等)	入居者支援補助+人件費		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

事業の効率性としては、従前から実施しているS-Cube入居者支援事業の入居者数を掲げている。インキュベーション施設入居者支援補助金執行額が減少したため、それに伴い単位当たり経費も若干減少している。

18 なお、さかいスタートアップアクセラレーション事業では、さかい新事業創造センター入居者に対する支援だけでなく、セミナーや勉強会、起業家との交流会を実施しスタートアップ企業の成長に向けた取組を進めることで、さかい新事業創造センター入居ニーズのさらなる増加や退去した企業の市内定着の向上に努めている。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 堺市基本計画2025の重点戦略「人や企業を惹きつける都市魅力」の施策「成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出」の関連事業と位置付けている。具体的には、「スタートアップの創出・支援」「技術製品開発支援」「中百舌烏エリアへの企業誘致」が本施策の取組の方向性であり、スタートアップ創出・支援を行う事業が本事業である。

基本計画では、イノベーションの創出に繋がる事業数(2021～25年度の累計100件)をKPIに掲げており、S-Cubeから卒業し市内に定着する事業者が今後も増加していき、さらにこれらの事業者が交流することで新たなイノベーションが創出される好循環につながっていく。